キャラクター名: 灰野 レイラ/アッシュ

プレイヤー名:

シンドローム	モルフェウス バロール	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	UGNエージェント
オプショナル		年齢	24	性別	女
覚醒	犠牲	衝動	飢餓	初期侵食率	30 %
出自	偽りの家庭（02）	経験	幸せなひととき（03）	邂逅	師匠（08）

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	1	1			3
感覚	3	0	0			3
精神	2	0	0			2
社会	2	0	0			2

HP	28
行動値	8
(非装備時)	8
戦闘移動	13
全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
【武器】太陽と月の剣	白兵	3r	3	5		常備化。データ上は日本刀だけども自分で錬成する的な
【武器】冷徹なる裁きの剣	白兵	3r	3	11		《水晶の剣》使用後
ジャストウィッシュ	白兵	10r+3		21		先に小さき魔眼+【冷徹なる裁きの剣】+瞬速の刃+コンセントレイト、C値8。侵食5
タイム・オブ・プリンセス	白兵	11r+3		21		上記の100↑。C値7。侵食5

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
ウェポンケース	
お気に入りのブーツ	
ポケベル	
スカーフ	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
奇妙な隣人《ストレインジネイバー》	P	N		
【師匠】星乃聖音/シザーリオ	P 遺志	N 脅威		
【トモダチ】吉原 白亜	P 誠意	N 憐憫		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6	残り財産P： 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
小さき魔眼	5	3	セット	至近	自身	自動	-	
効果：	攻：[+LV*2]（バロールと組み合わせ）							
水晶の剣	3	4	メジャー	至近	（武器）	自動	シナ3回	
効果：	シナリオ中武器の攻[+LV*2]							
瞬速の刃	3	3	メジャー	武器	武器	対決	-	
効果：	ダイス[+LV+1]							
時の棺	1	10	オート	視界	単体	自動	100/シナ1回	
効果：	判定を失敗させる							
コンセントレイト：バロール	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果：	C値[-LV]							
天の業物	1	4	オート	視界	単体	自動	シナ1回	
効果：	水晶の剣使った判定のC値-1（下限5							
オリジン：ミネラル	1	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：	シーン中装甲[+2]							
帝王の時間	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	私の時間に踏み入るな。時間をゆっくりする							
壁抜け	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	触れたものを結晶化させ崩す。判定《RC》							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

体内にレネゲイドビーイングの水晶を取り込んでしまっている女性。
中学生時に家族で観光として水晶の掘り出しで有名な岩窟へ向かったのだがそこで不幸な崩落事故に遭った。
特に咄嗟に庇った右腕を中心に、全身に手術でも取り出せないほど深く水晶片が埋まってしまっている。
年単位に及ぶ長い昏睡の末に奇跡的に生還したものの、意識が戻った頃には母親は帰らぬ人となってしまっていた。
母の葬儀もとっくに終わっており、そして父親は新しい人と再婚しており。
多感な時期に浦島太郎のごとく周囲に置いて行かれ、しかも家庭環境も激変したことにより、
元の明るい性格から一転しうつむきがちな性格に変化し不登校の引きこもりとなってしまう。
そんな彼女にも優しく接してくれる家族のため家事に勤しむが、外との交流を閉ざした時間の中でただただ負の感情を募らせ、
静かに、無自覚に、ジャーム化手前の危険な状態にまで陥っていた。

そんな彼女を救ったのがシザーリオ。
ジャーム化手前で周囲の物を結晶化させて回っていた彼女を見過ごせず星乃聖音の中からシザーリオが浮上し、
暴走しかけていたレイラを止め、またオーヴァードやジャーム、レネゲイドのことを告げてくれた。
この件でUGNもレイラの存在に気づき保護され、レネゲイドウイルスとの付き合い方も知ることとなる。
このような遍歴から彼女はレネゲイドビーイングとの共生状態にあり、レイラ自身はオーヴァードでもありただの人間でもある。
簡単に砕け散りそうなバランスの上で、今日も彼女は
《オーヴァード》《ジャーム》《レネゲイドビーイング》《人間》たちの織りなす薄氷の上の《日常》を守るべく奔走する。

＊

レイラの体内に《生きる》水晶は意思を持っている。
あの一瞬の事故のとき、押しつぶされそうになっていた母親を一心に救うべくレイラが伸ばした腕に降り注ぎ、